

# 新型コロナウイルス予防接種を受ける前に必ずお読みください

お住まいの市町が実施する期間内に1回のみ公費負担(ただし、自己負担あり※)で予防接種を受けることができます。※各種証明書等提出者は除く

## 1 新型コロナウイルス感染症とは

SARS-CoV-2 による感染症が発症すると、熱や咳など風邪によく似た症状がみられます。軽症のまま治癒する人も多い一方、重症化すると、呼吸困難などの肺炎の症状が悪化し、死に至る場合もあります。

## 2 新型コロナウイルス予防接種の効果

新型コロナウイルス感染症(SARS-CoV-2)に対する抗体ができ、SARS-CoV-2 による感染症の発症を予防します。また、このワクチンによる予防効果の持続期間は確立していません。

## 3 投与方法

筋肉内に1回接種します。

## 4 一般的注意

予防接種について、予防接種の有効性・安全性、予防接種後の通常起こり得る副反応及びまれに生じる重い副反応並びに予防接種健康被害救済制度についてよく理解しましょう。気にかかることや分からないことがあれば、予防接種を受ける前に担当の医師や看護師、お住まい市町の担当までご確認ください。また、接種を受ける際は、必ず本人が予診票に署名してください。予診票は接種をする医師にとって、予防接種の可否を決める大切な情報です。接種を受ける人が責任をもって記入し、正しい情報を接種医に伝えてください。接種を希望する場合もしない場合も、十分に医師から説明を聞き、理解をした上で接種を受けるかどうか判断してください。なお、予防接種の対象者の意思確認が困難な場合は、家族又はかかりつけ医の協力により本人の意思確認を行い、接種を希望することが確認できた場合は接種ができます。

## 5 接種対象者など

法律で定められた新型コロナウイルス予防接種の対象者は①満 65 歳以上の人、②満 60 歳以上 65 歳未満で、心臓、腎臓又は呼吸器の機能に自己の身の日常生活活動が極度に制限される程度の障害がある人及びヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害がある人です。(②の対象者に該当する身体障害者手帳 1 級をお持ちの人、又は同程度と診断された人。)

ただし、新型コロナウイルス予防接種の定期接種の実施に際しては、接種を受ける法律上の義務がないことから、ご本人が自らの意思で接種を希望していることを確認された場合にのみ、公費負担による接種を受けることができます。ご本人の意思の確認が容易でない場合や、接種を受けるご本人が予診票の予防接種希望書に署名ができない場合は、家族又はかかりつけ医の協力を得て、その意思を確認することも差し支えありませんが、明確にご本人の意思が確認できない場合は、公費負担による接種はできません。

## 6 予防接種を受けることが適当でない人(下記に該当する人は、医師に伝え、説明を受けましょう。)

- (1) 接種当日、明らかな発熱(通常 37.5℃以上をいいます。)がある人
- (2) 重篤な急性疾患にかかっている人
- (3) 予防接種の接種液の成分によって、アナフィラキシー等をおこしたことが明らかな人
- (4) その他、医師が不適当な状態と判断した人

裏面もお読みください。

## 7 予防接種を受けるに際し、注意が必要で担当医師とよく相談しなくてはならない人

- (1) 抗凝固療法を受けている人、血小板減少症または凝固障害のある人
- (2) 過去に免疫不全の診断を受けた人、近親者に先天性免疫不全症の人がいる人
- (3) 心臓、腎臓、肝臓、血液疾患や発育障害などの基礎疾患のある人
- (4) 過去に予防接種を受けて、接種後 2 日以内に発熱や全身性の発疹などのアレルギーが疑われる症状がでた人
- (5) 過去にけいれんを起こしたことがある人
- (6) 本ワクチンの成分に対して、アレルギーがおこるおそれがある人

## 8 予防接種を受けた後の注意事項

- (1) 本ワクチンの接種を受けた後、15 分以上（過去にアナフィラキシーを含む重いアレルギー症状を起こしたことがある人や、気分が悪くなったり、失神等を起こしたりしたことがある人は30分以上）、接種を受けた施設でお待ちいただき、体調に異常を感じた場合には、速やかに医師へ連絡してください。（急におこる副反応に対応できます。）
- (2) 注射した部分は清潔に保つようにし、接種当日の入浴は問題ありませんが、注射した部分はこすらないようにしてください。また、接種後に体調が悪い時は無理をせず、入浴は控える等、様子を見るようにしてください。
- (3) 通常の生活は問題ありませんが、当日の激しい運動や過度の飲酒等は控えてください。

## 9 副反応について

- (1) 主な副反応は、注射した部分の痛み、頭痛、関節や筋肉の痛み、疲労、寒気、発熱等があります。また、まれにおこる重大な副反応として、ショックやアナフィラキシーがあります。なお、本ワクチンは、新しい種類のワクチンのため、これまでに明らかになっていない症状が出る可能性があります。接種後に気になる症状を認めた場合は、接種医あるいはかかりつけ医に相談してください。
- (2) ごくまれではあるものの、ワクチン接種後に心筋炎や心膜炎を疑う事例が報告されています。接種後数日以内に胸の痛みや動悸、息切れ、むくみ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。
- (3) ごくまれではあるものの、mRNA ワクチン接種後にギラン・バレー症候群が報告されています。接種後、手足の力が入りにくい、しびれ等の症状が現れたら、速やかに医療機関を受診してください。まれにショック、アナフィラキシー（じんましん、呼吸困難、血管浮腫等）があらわれることがあり、そのほとんどは接種後 30 分以内に生じますが、まれに接種後 4 時間以内におこることもあります。

## 10 予防接種による健康被害救済制度について

予防接種によって引き起こされた健康被害により、健康被害者からの健康被害者救済に関する請求について、当該予防接種と因果関係があると厚生労働大臣が認定した場合、予防接種法に基づく補償を受けることができます。

健康被害の程度に応じて、医療費、医療手当、障害年金、遺族年金、遺族一時金、葬祭料の区分があり、法律で定められた金額が支給されます。

## 11 問い合わせ先

各市町担当課	電話番号
たつの市 健康課（はつらつセンター内）	0791-63-2112